

1. 背景

国際コンサルティング・エンジニア連盟(FIDIC)は今年創立100周年を迎えたが、FIDICの建設プロジェクト用契約約款は1957年に通称レッドブックの初版が出版されて以来約60年に及ぶ歴史を有している。レッドブックの流れを継ぐFIDIC Construction Contract MDB Harmonized Edition(以下、FIDIC MDB版)は世界銀行・アジア開発銀行などの国際開発金融機関ならびに国際協力機構(JICA)の標準入札書類にも採用されており、国際建設契約書のデファクトスタンダードとしての地位を築いている。国際建設プロジェクトに携わる人々にとってFIDIC契約書を十分に理解することは、ステークホルダーとして自己のリスクを適切に管理し、プロジェクトを円滑に推進するための要件であることは論を待たない。

近年の国際プロジェクトの増加に伴い、FIDICが提供する契約セミナーは2000年以降に世界各国で頻りに催されるようになってきている。2013年4月～6月に実施されたセミナーは以下の通りであり、平均すると週一回以上のペースで世界のどこかで開催されていることになる。

年月	開催地
2013年4月	ドバイ、ベルリン、リマ、ロンドン、ボツワナ、コペンハーゲン、ルーマニア(7か国)
2013年5月	ロンドン、イスタンブール、ウィーン、ダルエスサラム、アテネ(5か国)
2013年6月	パリ、ブリュッセル、プラハ、クアラランプール、ベオグラード、ザグレブ、ラゴス(7か国)

しかしながら、この表にも見られるように日本を含むアジア地域ではセミナーは殆ど開催されておらず、日本のFIDICユーザーにとっては研修機会が得にくい現実がある。

このような背景から、AJCE技術研修委員会ではFIDICとの連携の下セミナーの開催を企画し、2012年12月に東京で4日間に亘るセミナーを実施した。

FIDIC 契約約款研修コース FIDIC Module1,2

期間：2012(平成24)年12月3日～6日

会場：日本工営株式会社 本社3階A会議室

講師：Geoffrey Smith氏(FIDIC認定講師)

受講者数：32名

内容：FIDIC Module 1 Practical Use of the FIDIC Contract

FIDIC Module 2 Management of Claims and the Resolution of Dispute



2. セミナーの内容

FIDICは、FIDIC契約書を効果的に習得するために5つの研修モジュール(各2日間)のコンテンツを定めている。

モジュール	内容
0	コンサルタントサービス契約
1	FIDIC 契約約款の実践的利用
2	クレームのマネジメントと紛争の解決
3	紛争裁定委員会
4	FIDIC 契約書の管理

今回のセミナーでは、これらのモジュールの中でも最も需要が高いモジュール1と2を連続して行うこととした。モジュール1と2は主としてFIDIC MDB版を対象としたものであり、AJCEが認定する紛争裁定人(アジュディケーター)の受審の為の要件にもなっている。

講師には、英国人建設契約専門家であるGeoffrey Smith氏を招聘した。スミス氏は、土木技術者で、長年にわたり契約管理業務に携わっておられ、

FIDIC 紛争裁定人や FIDIC 公認トレーナーの資格も有している。教材は、JICA の研修業務を通して同氏も開発に係った研修スライド（計約 600 枚）を活用させていただいた。

参加者は AJCE や海外建設協会からの呼びかけや業界紙面の広報により募り、年末の多忙な時期の長期の研修会にも拘らず 32 名の方に参加いただくことができた。参加者はコンサルタントが約半数を占めたが、建設会社、エンジニアリング会社、法律事務所や開発援助機関からも参加を頂いた。



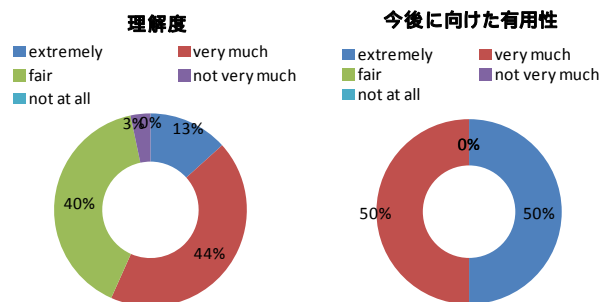
各モジュールの概要は以下の通りであったが、スミス氏の豊富な経験に基づくケーススタディー、演習、質疑応答を交えながら緊張感がある中でも、時に和気藹々とした雰囲気が進められた。参加者全員が 4 日間のセミナーを無事修了され、最終日に FIDIC の修了証明証がスミス氏より授与された。

モジュール	内容
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ FIDIC 契約の基本 ・ 契約当事者の責務 ・ プロジェクトのマネジメント ・ 金銭に関わる条項 ・ リスク、不可抗力と契約解除
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 変更の管理 ・ クレームのプロセス ・ 請負者からのクレーム ・ 発注者からのクレーム ・ 契約紛争の解決 ・ 紛争裁定委員会 ・ 仲裁

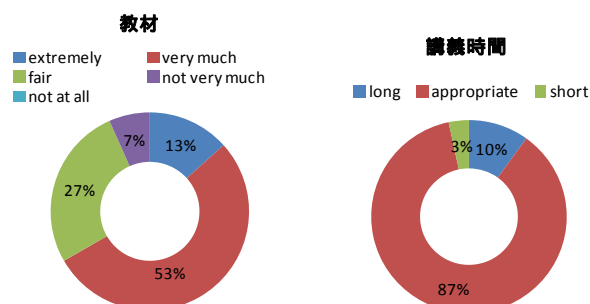
3. セミナーの評価

ここで、参加者の方から頂いたアンケートの結果を紹介する。

後半のモジュール 2 に対する「理解度」と「有用性」については以下の回答が得られ、実践的かつ密度の高い研修が達成され、参加者の高い満足度が得られたものと考えられる。



また、教材と講義時間については以下の評価が得られ、プログラムの妥当性が検証されたものと考えられる。



アンケート調査では、本セミナーの継続開催を望む声や、他のモジュールの受講を希望するというコメントも数多く寄せられた。

4. 最後に

2012 年度に AJCE は、本セミナーの他に FIDIC 契約に関わる研修セミナーを 2 回実施した。事業のグローバル化が進む中、契約管理の重要性は益々高まっている。AJCE としては、今後とも当分野における研修の機会を積極的に提供してゆきたいと考える。



Mr. Geoffrey Smith is an Accredited International Trainer of FIDIC, Chartered Civil Engineer and possesses post-graduate diplomas in Law and Accounting. He is a Fellow of the Institution of Civil Engineers,

Fellow of the Chartered Institute of Arbitrators, Barrister (Bar of England & Wales), Accredited Mediator & Conciliator, Member of the FIDIC President's List of Adjudicators, Member of the French National List of FIDIC Adjudicators, Member of the Society of Construction Law, Member of the Disputes Resolution Board Foundation, Member of the International Bar Association and Member of the French National Committee of the ICC. He is a mentor to students following the M.Sc. in Construction Law at King's College. London.